

代表決定戦

オリンピック仕様での大会は、とても貴重な経験でした。
入場行進、kiss and cry、大声援、
緊張と興奮と歓喜で一杯でした。
沢山の方々の応援が届き、村国は堂々と楽しんで演技してくれました。
この経験は次に繋がると思います。
ありがとうございました。

札幌市中体連 地区大会

令和元年 札幌市中学校新体操大会（野幌総合運動公園体育館）6/28～30

MEG所属個人選手19名、団体1チーム出場しました。
団体は何とか優勝。
リボン5の演技で序盤から結び目が出来たまま、交換や連携をやり途中は完全に2本が絡まって演技が中断。何とか結び目を解いて演技続行。
ラストはリボンが重なり、選手同士が衝突して終わった。
練習でも見たことがないほどのミスだった。
大きなミスがあったものの、何とか優勝にこぎつけた。
全道大会までには、完成度を上げてミスなくやりたい。

個人は優勝村国、3位北内、6位馬淵、7位丸山、9位中山、10位寺嶋、11位簗谷、15位仲井、17位三橋、18位田中、20位東、25位熊谷、28位今津、までが全道進出。全道大会まで全力で頑張ろう！

MEGの後輩たちが沢山応援に来てくれました。皆様の応援のお陰で頑張ることが出来ました。ありがとうございました。

第26回北海道新体操大会 in野幌総合運動公園体育館（7/26～28）

今年3月に石井先生がご逝去され、初の新体操大会となりました。
全員で黙とうし、石井先生を偲びました。

個人はミスのない選手に勝利の女神が微笑みました。
リボン団体は熱気の中、絡まったり結び目が出来たり、どのチームも苦戦していました。徒手団体はAGGの動きが上手く、音楽とテーマがはっきりしているチームが上位に入りました。

★小学生1種目の部
優勝 岩崎七海、2位鶴間 環

★小学生2種目の部
優勝 西かほる（石井杯授与）

第50回北海道中学校新体操大会 in 北海きたえーる（7/31～8/2）

新体操大会に引き続き、中体連全国大会の予選会が開催されました。
中学生も審判団も、大会続きの疲労が溜まったままで臨みました。
野幌の猛暑から一転してきたえーるは寒いくらいの冷房でした。
審判もブレザー着用で寒さ対策、選手は動かないと身体が冷えて大変なことに、、、。

結果は
個人優勝 村国**3**位北内、**4**位 丸山、**9**位 寺嶋、**10**位 旗谷
団体優勝 八条中学校
全国大会には、村国と八条中学校が出場します。気持ちを引き締め、行動面、精神面、心身共に健全な状態で臨めるよう頑張ります。
受験勉強に専念する中**3**は、この大会後にお休みに入ります。
新体操で培った精神で、学業でも全力で頑張って欲しい。
3月に笑顔で会える事を楽しみにしています。
今大会では、卒業生や後輩達も沢山観に来て応援してくれました。
応援が心の支えになったと思います。ありがとうございました。

第28回全日本新体操クラブ選手権in高崎アリーナ（8月15日～18日）

久しぶりのクラブ選手権参加。
2チームSSJで出場し
札幌MEG.RGクラブ **18**位 **33.05**点
札幌MEG.RGクイーン **33**位 **26.95**点でした。
日本のトップ選手が沢山参加していて、とても刺激を受けました。
課題も見つかり、良い経験になったと思います。みんな更にやる気になって、帰ってきました!!
応援ありがとうございました。

第50回全国中学校新体操選手権大会in奈良ジェイクトアリーナ（8/23～25）

村国は**3**度目の中体連最後の大会で意気込みも違いかなり頑張った。
クラブ演技の出だしでミスをし、音楽に遅れてからは技が抜けるなど危険回避があった。結果**10.80**点、**34**位。
ボールでは丁寧に動き大きなミスはなかったが、やはり音楽に遅れぎみで技が抜けたりした。結果**12.25**点、**21**位。
総合順位は**28**位で不本意な成績で終わった。
本人も悔し涙を流し、自分の甘さや弱さを痛感した。この悔しさが次に繋がると信じている。
八条団体は初出場ながら、よく頑張った。
リボンの団体は結び目が出来たらおしまいだ!!それを意識して練習してきたつもりだ。
奈良に来てから、リボンの捌きも良くなり投げも高く距離も出せる様になった。日に日に成長が見え、直前練習も良かった。
本番では序盤から結び目が出来、そのまま解くまでに時間がかかり、技も難度も点数にならなかった。結果**7.25**点、**25**位。
上位チームは、うちとは問題にならないくらい素晴らしい演技だった。動きに淀みがなく、自然に移動し、美しかった。
これは作品の作り方、選曲の仕方、計算された動きと投げ技だと感じた。私自身まだまだだと痛感した。
反省を基にまた頑張ろうと思う。
応援ありがとうございました。

第19回クラブ団体選手権in高崎アリーナ（8/29～9/1）

久しぶりのクラブ団体選手権参加！
高崎アリーナは今年4回目。
遠征続きで疲労もピーク。
またまた試技順はラスト。
今回は運営に対して色々感じた事を伝えたい。
高崎に入ってから大会当日まで練習は無し。
近郊のチームは当日でも間に合うが、遠方からのチームにそれは出来無い。完全に不利と感じる。
大会出場当日の午前に練習で、午後に本番。まあそれは良い。
当日は限られたほんの少しの時間だけ練習し、5時間後に本番。
出来るチームはそんな時程でもやり切っているが、全てのチームがそうではないのだ。
遠方のチームは試技順発表前に航空券を取らないとかなり高額なチケットになる。はっきり言って遠征費は10万は軽く超える。
監督会議に出席しなければ参加不可になるので当然1日目から行く。前日に設営が終わっているのであれば、希望チームに5分でも練習させて欲しい。一日中閑散とした体育館を見て勿体無いと感じる。
練習させるとなると、人員配置など手間がかかるからやらないのか？
参加費も高額なのに対し参加賞無し、プログラムは1部のみ

第60回市民大会in南区体育館（9/13～15）

昨年の市民大会は北海道胆振東部地震で南区体育館は避難場所として使用のため、大会は中止でした。
もう1年も経ったのかと思います。
この大会を楽しみにしていた選手たちにとっては、待ちに待った感じでとても張り切っていました。
アリエルコースの団体チームは2ヶ月前からレオタードの装飾などお母様方が熱心にデザインを考えたり頑張ってくれました。
母の愛情たっぷりのレオタードを着て、選手達も笑顔いっぱい頑張りました!!
成績は個人1種目
小学4年の部 優勝 小林、3位 浦田
小学6年の部 優勝 西、3位 渡辺
中学1年の部 優勝 浅野、3位 熊谷
中学2年の部 2位 大村、3位 大竹
個人2種目
小学4年の部 優勝 岩崎、2位 鶴間
小学5年の部 優勝 出崎
小学6年の部 2位 本庄、3位 山岸
中学1年の部 優勝 北内、2位 馬淵
中学2年の部 3位 寺嶋
中学3年の部 2位 村国、3位 三橋
徒手団体
チャイルドの部 2位 Gチーム
ジュニアの部 3位 Cチーム
手具団体
ジュニアの部 優勝 MEG.RGチーム
アリエルコースは特に、この大会に向けて親子で頑張ったと思います。チームとしての絆も深まり、踊る楽しさも感じたと思います。
積極性や向上心も芽生え、個々の成長も見られました。
これからの成長も期待しています!!
また、手具団体に出場したチームはリボン団体の難しさもあり、どのチームも苦戦していました。
回数をこなしたチームがミスが少なかったと思います。
今回の経験を次に活かして欲しいと思います!!
沢山の応援ありがとうございました。

第58回北海道新体操選手権 兼 第37回全日本ジュニア北海道予選会in野幌（10/5～6）

選手権成績

団体 優勝 札幌MEG.RGクラブ

個人 優勝 村国野乃花、3位 北内 綴、4位 本庄紅寧、6位 西かほる

全日本ジュニア予選

団体 優勝 札幌MEG.RGクラブ

個人 優勝 村国野乃花、3位 北内 綴、7位 三橋由季

全日本ジュニア本戦に、団体と個人2名出場決定！

良かった。

頑張って良かった！！

この予選に向けて、沢山の経験を積んで来た。その道のりは辛い事ばかりだった

中体連新人戦in野幌（10月14日）

もう秋ですね。

あっという間に風が冷たくなり、冬が近づいてきました。

運動してもなかなか汗をかかないので、身体をしっかりとつくってから大会に臨みました。

大会結果は

個人 優勝 北内、4位 簗谷、7位 中山、8位 馬淵

団体 優勝 八条中学校（MEG所属5名）

個人はミスなく演技する事が目標でしたが、1度落下ミスがあると何度も続いてしまうので、もっと強化しなければならないと感じました。

団体は個人競技が終わり、15分間練習後に落ち着く暇なく競技でした。

慌ただしい中、集中出来るか心配でしたが良い演技が出来ました。

小学生も沢山応援に来てくれて、エネルギーを感じながら出来たと思います。

ありがとうございました。

第37回全日本ジュニア新体操選手権大会in高崎アリーナ（2019.11.14～17）

高崎アリーナには今年5回来て、勝手知ったる高崎になりました。

さて中3の村国は元来器用な選手ではないため、技を沢山入れても試合で技を抜かしたりしてしまう。

中体連で悔しい思いをして一念発起。最後のジュニア大会で気合い充分で臨んだ！！

ロープは音楽トラブルもあり、不安なままで身体が十分に動いていない感じで動きに固さがあった。

ボールは序盤でミスしそうになり、回転不足や両手取りがあったが踊っていた。

クラブは今まで見た事ないほど、素晴らしい動きで出来が良かった。

何と種目別で9位の成績だった。

リボンは気持ちも上がり、クラブ同様ミスなく出来た。しかし、序盤でリボンに結び目が出来たまま、気が付かずに最後までそのままだった。

難度や技の点数がカウントされない結果になってしまった。

結果は29位だったが、本人は手応えを感じ満足していた。

コーチとしても小学1年からチャイルド大会や色々な大会に出場させてきて、今回の大会でやっと実力を発揮出来たと感じた。嬉しかった。今持っている力を発揮してくれた。

高校でも更に高みを目指して頑張る！！と宣言していたので今後が楽しみだ。

北内は中1ながら個人と団体と兼任し頑張った。上位の個人選手は殆どが団体と兼任しているので、精神的には心配はなかった。

しかし、個人演技の練習時間が取れないまま大会を迎えたので、会場で集中してやるしかなかった。

演技の内容も簡単な事しか入っていないので、ミスなくやる事を目標に頑張った。

結果は39位でよく頑張ったと思う。

団体は中体連で7点、クラブ団体で5点しか取れない程のミスだらけのチーム。それでも諦めずに少しの期待を抱き頑張った。

途中で足にリボンが絡まり難度がカウントされなかったが、元気に澆刺と踊り、良い演技をしてくれた。結果は19位だった。

遠征に連れて歩くと、日頃の生活が垣間見える。行動面では驚く様なミスを犯したりする団体メンバーだが、今回は演技で頑張ってくれた。今後は行動面も良くなる事を期待する。沢山の応援ありがとうございました。

2020ライラックチャレンジ大会in野幌総合運動公園体育館！

今回のライラックチャレンジ大会にはロシア ユジノサハリンスクから7名の参加もあり、国際的な大会でした。
ロシアの選手は小学生でも演技の内容も高度で、音楽的センスも良かった。学ぶものがたくさんありました!!
MEGから61名参加しました。

徒手の部

レベル1

優勝 品田陽 2位 牛若 4位 山村 6位 北川

レベル2

2位 菅原波 4位 品田結 5位 江坂

手具の部

レベル2

4位 菅原碧

レベル3

3位 小林

レベル5

優勝 岩崎 4位 大友

レベル7

2位 寺嶋 3位 本庄 5位 簗谷 6位 馬淵

レベル8

3位 三橋

チャンピオンジュニア

優勝 北内

チャンピオンシニア

優勝 村国

徒手団体

チャイルドレベル1

優勝 Gチーム 4位 ミニテイル

ジュニアレベル2

4位 Cチーム

手具団体

ジュニアレベル4

優勝 MEG 2位 Eチーム 4位 Fチーム 5位 Dチーム

嬉し涙、悔し涙を流した分、それを糧にしてまた頑張りましょう!!補助役員をお手伝いくださった保護者の皆様ありがとうございました。
また、沢山の応援ありがとうございました。

第22回全日本新体操チャイルド選手権 兼 第19回全日本新体操キッズコンテストin高崎アリーナ（2/20～23）

MEGから9名参加しました。

新型コロナウイルスの事もあり、今大会が開催されるのか？大会に参加すべきか？色々悩みましたが、マスク着用と消毒剤持参で参加しました。

チャイルド選手権

5.6年の部は本庄、市瀬、出崎 3.4年の部は岩崎、鶴間

キッズコンテスト

2年の部は阿部、牛若、菅原 1年の部は中村が参加しました。

決勝進出は3名通過

5年出崎 35位 4年岩崎 4位・鶴間 5位

2人入賞できました!!

キッズの4人は伸び伸びと大きく動き、笑顔で堂々と踊る事が出来ました。賞はもらえなかったけれど、最高の演技が出来ていたと思います。
とても立派でした!!

チャイルド選手権も年々レベルアップしています。スタイルの良さも技術力や表現力もジュニア世代に負けないくらい力を付けています。
うちは身体作りに時間をかけて、手具操作技術力が弱いと感じました。

今回のチャイルド選手権に出場し、学ぶ事が多くありました。

また日々の積み重ねを頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。